「元気なクラブにするために」

国際ロータリー第2830地区
2023-24年度 地区研修・協議会

国際ロータリー第2520地区パストガバナー
菅原裕典

■ 職業分類
式場

■ 所属クラブ
国際ロータリー第2520地区
仙台泉ロータリークラブ

■ ロータリー歴
2016年-2018年 国際ロータリー第1ゾーン　ロータリーコーディネーター補佐
2019年-2022年 国際ロータリー第1地域　ロータリーコーディネーター
2021・22年　　国際協議会研修リーダー

2019-22年度 第１地域ロータリーコーディネーター
2021・22年 国際協議会研修リーダー
国際ロータリー第2520地区パストガバナー
菅原 裕典（仙台泉RC）

勤務先

株式会社 清月記　　代表取締役
仙台市宮城野区日の出町 2-5-4
Tel　022-782-5777 FAX　022-782-5778
E-mail：h.sugawara@seigetsuki.co.jp

ロータリー		ローターアクト
1,166,331 2021年7月1日から **+3,568人増**	**会員**	207,961 2021年7月1日から **12,466人減**
36,849 2021年7月1日から **235クラブ増**	**クラブ**	10,310 2021年7月1日から **1,060クラブ減**
25%	**女性**	51%

2022年7月1日現在

第2830地区

ロータリー		ローターアクト
1,147人 2022年7月1日から **+11人増**	**会員**	36人 2022年7月1日から **5人減**
46クラブ 2022年7月1日から **±0クラブ**	**クラブ**	5クラブ 2022年7月1日から **±0クラブ**
11.42%	**女性**	47.22%

2023年4月30日現在

世界全体

140万人の会員数

46,000以上のクラブで活動する**140万人以上のロータリアンとローターアクター**が、力を合わせて世界各地で変化を生み出しています。

「元気なクラブにするために」

安定感

年齢層の幅

例会の充実

事業の充実

IT活用

満足感

理念

オープン

地域リーダーの充実

アイデアが豊富

親睦

ブランド力

明るさ

心地よさ

行動力

幅広い職種

チームワーク

思いやり

時代背景に伴った目標

会員が求めていること

自クラブの現状を把握する

一般的には3つのことを求めています

- 地元での社会奉仕
- 人と人とのつながり
- 職業人としての成長やリーダーシップ育成の機会

上記意外の求めていることがあれば、積極的に取り入れてクラブらしさを創る

会員の満足度に影響を与える要素

1. ほかのクラブ会員との関係における快適さ
2. クラブが地域社会で生みだす好ましいインパクト
3. クラブリーダーとなることへの自信
4. クラブ例会を楽しめること
5. 機会とチャンスが多くある

会員の維持率に影響を与える要素

1. ほかのクラブ会員との関係における快適さ
2. クラブ例会を楽しめること
3. 入会直後から１年未満の会員へのサポート強化
4. 積極的に役割を担う
5. 職業を通しての交流

イマジン ロータリー

「みんなを温かく迎え入れインクルーシブで楽しいクラブでの体験を作り出すために、私たち一人ひとりにできることは沢山あります」 ― ジェニファー・ジョーンズ（RI会長）

1

会員としての経験を優先させる

クラブでの経験：会員の経験が充実していれば、退会の可能性は少なくなります。充実した経験をしている会員がいれば、その熱意が周囲にも伝わり、ほかの人にとってもロータリーが充実したものとなるでしょう。

上記の内容でスピーチする機会を数多くつくりましょう。

2 DEIを受け入れる（ROTARY.ORG/DEI）

多様性

あらゆる背景、文化、経験、アイデンティティをもつ人びとを歓迎します

公平さ

一人ひとりが成功するために必要なリソース、機会、ネットワーク、サポートを利用できるようにします

インクルージョン

自分が大切にされているとすべての人が感じ、帰属意識を持てるような文化をつくります

ジェニファー・ジョーンズRI会長は、「ロータリーに多様性、公平さ、インクルージョンを取り入れる努力において、インクルージョンのカギとなるのは、障壁を取り除くことです。そしてインクルージョンこそが、会員増強のカギとなります」

3 参加者の基盤を広げる

地域社会にはあらゆる種類のリーダーがおり、彼らとのつながりを築くことが大切です

リーダーとなれる人について考えを広げ、世界を変える行動人となれる人を見つけましょう。ロータリーに参加することで、どのようなことを得ることができるか紹介しましょう。

地域社会、ビジネスまたは若者のリーダー、またはインフルエンサーで、現在クラブにいないタイプの人をクラブの活動に招待する。

新会員にリーダーシップを発揮できる役割を担うことを奨励する。

奉仕を通じて変化をもたらすという熱意を共有する人たちと、ロータリー地域社会共同隊を立ち上げる。

全員が参加することが難しい例会時間や場所など、入会の妨げとなる可能性がある要素を取り除く。

4

参加者の積極的なかかわりを促す

現在、これまで以上に異なるかたちで互いにつながることのできる機会と、ロータリーの会合、地域社会での活動、個人的・職業的な成長のための機会が多くあります

オンラインでの例会、または直接対面式とオンライン両方での例会を開く。これによって、より多くの人が例会に参加できるようになります。

5 新しい体験を試みる

衛星クラブ

会員はスポンサークラブと連携して運営されるが、独自のクラブ構成を有することができる

パスポートクラブ

会員は、特定のクラブではなく、地元や世界中にあるクラブの例会に出席する

法人クラブ

会員（またはその大半）は、同じ職場で勤務している

活動分野に基づくクラブ

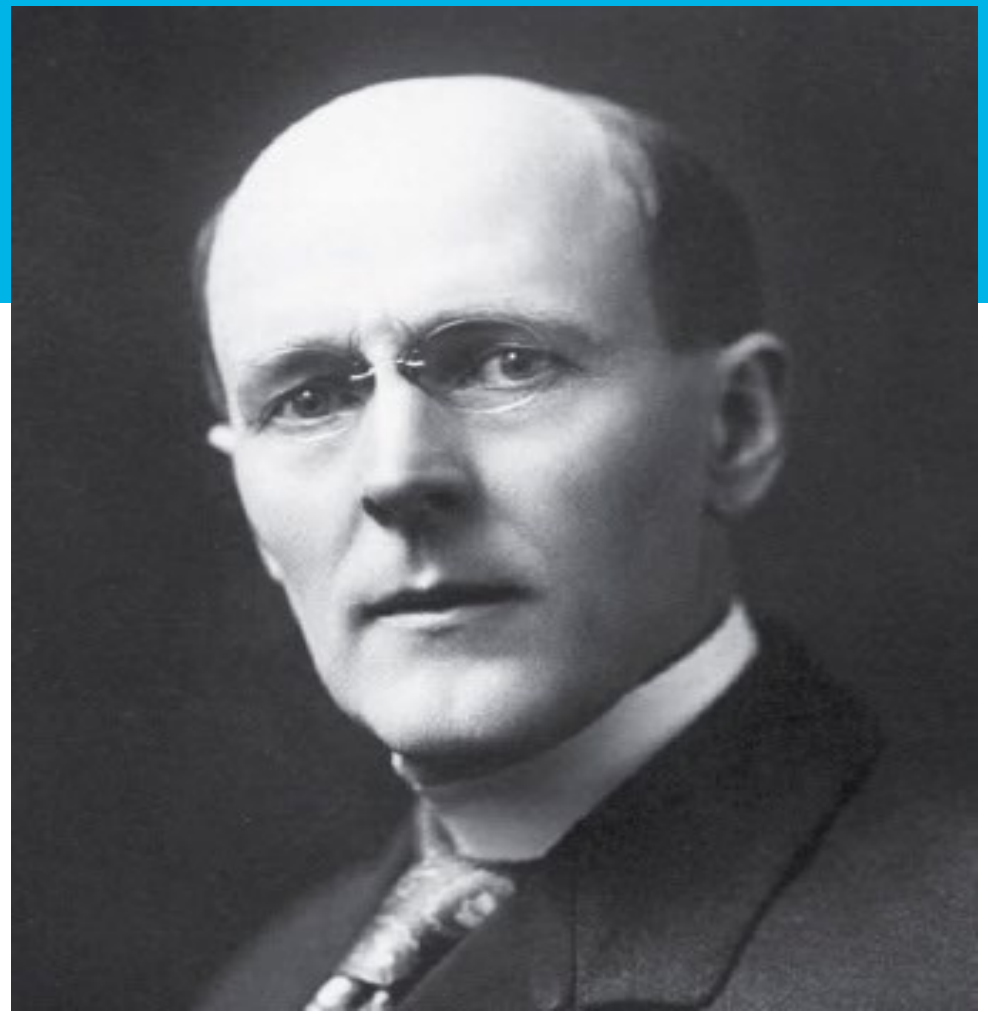
会員は特定の分野に基づいて活動する

このほか多岐に渡る

ここに記載されているモデルのいくつかからわかるように、新しいクラブは異なる層の人びとに働きかけることができ、さまざまな例会時間や形式を設定することができます。これまでのデータから分かっていることは、新クラブが従来、ロータリーの成長を後押ししてきました。
創立会員の88%が、ロータリーに初めて入会した会員です。

「クラブの健康チェック」

クラブリーダーがクラブの文化について再考し、クラブでの体験、奉仕プロジェクト、交流行事、管理運営、公共イメージなどを総合的に改善するための方法を検討するのに役立ちます。



パティシペイト
Participate
参加しよう

テイク アクション
Take Action
行動しよう

アクティベート
Activate
活性化しよう

世界に希望を生み出そう

「世界に希望を生み出そう」CREATE HOPE In the WORLD

世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます。世界に希望を生み出すよう、心からお願い申し上げます。ゴードン R. マッキナリー氏（2023-24年度国際ロータリー会長）